

Creating Value with You お客様とともに“快適な水まわり”を創造する。

# KVK通信

2017  
冬号



株式会社 KVK

JASDAQ  
証券コード6484



代表取締役社長 末松 正幸

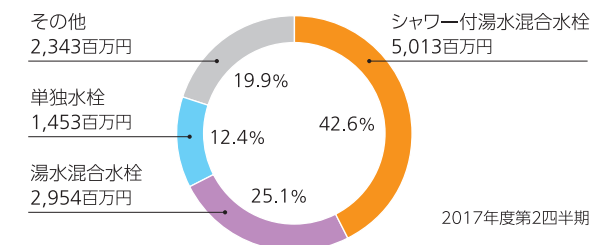
## 次なる飛躍に向けて 企業価値を創造する

2018年度に80周年を迎えるKVKグループは、  
持続的な成長に向けた事業活動に積極的に取り組んでいます。  
その取り組みと今後の方針などについて、  
社長の末松正幸がご説明します。

## 上期を振り返って

2017年度第2四半期の業績は、住宅市況が全体的に横ばいに推移するなか、売上は前年同期並みを確保することができましたが、モノづくりの“稼ぐ力”を表す売上総利益率は急激な原材料価格の高騰による製造コスト増加分を吸収しきれず、前年同期に比べ3.7ポイント減の26.8%となりました。しかし、ここ数年にわたり取り組んできた改革に確かな手応えを感じています。この手応えを着実に今後の業績回復と持続的な成長につなげ、“稼ぐ力”を高めていきます。

品目別売上高構成比



## 海外戦略を強化

市場変化に的確に対応し勝ち残るためには、競争力強化につながるモノづくりが不可欠です。

昨年海外第2の拠点として立ち上げたフィリピンの生産子会社は、本年6月より生産を開始、主に機能部品の組み付けを行い、日本へ輸出しています。現地では、国内製造部門のスタッフが組付方法・治具の改善などの指導にあたっており、生産は軌道に乗り始めています。今後も、市場が求める品質・コスト・納期の実現に向け、日本・中国大連・フィリピンの各工場が連携し、それぞれの強みを活かしてコスト競争力の高いモノづくりに取り組んでいきます。

また、グローバル市場への展開を成長戦略と位置づけ、中国・東南アジア市場での営業活動を推し進め、現地パートナーとの関係づくりを構築していきたいと思っています。



フィリピン生産子会社



## 4支社・17営業所・5出張所・4駐在所体制へ

市場のニーズを的確にとらえ、迅速に対応していくためには、お客様と直接つながっている国内営業のさらなる強化が必要です。そのため、本年4月に千葉出張所を営業所に昇格させ、秋田駐在所、長野駐在所を新設し、7月に群馬駐在所を新設しました。また10月には、西関東営業所から多摩エリアを独立させ、多摩営業所として

新設し、西関東営業所を横浜営業所に改称しました。これらにより、現在は4支社・17営業所・5出張所・4駐在所、計26力所の拠点網を全国に築いています。今後はさらに、お客様を起点に、企画から開発・生産・営業・アフターメンテナンスまでのサイクルをスピーディーに回し、よりきめ細かな営業活動を追求していきます。

## デザイン性や心地よさを追求

お客様のニーズ・価値観やライフスタイルが多様化し、水栓金具にも「インテリア」の一つとして、キッチンと調和のとれたデザイン性や使い勝手が求められています。

KVKもそうした需要に対応し、「快適な水まわり空間」を演出するデザイン性の高い商品を積極的に商品化しています。その一つが、優美な曲線形状のグースネック水栓をベースに、外観をつや消しの白または黒に仕上げたキッチン水栓です。この8月、9月に開催された東西の

管工機材展でもご好評をいただいています。

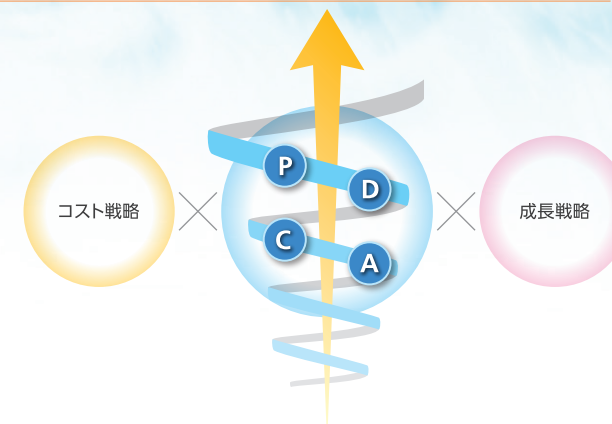
これからもお客様の課題解決や価値づくりに努め、お客様の期待を超える商品やサービスを生み出し続けていきたいと考えています。



## 次なる飛躍に向けて

KVKは、2018年度に創業80周年を迎えます。これまで水栓金具の専門メーカーとして創意と工夫を持って常に新しい挑戦を続けてきました。これからも、「コスト戦略」と「成長戦略」を両輪とし、次なる飛躍に向けてお客様から選ばれ続ける企業価値を創り続けてまいります。

KVKグループの挑戦は始まったばかりです。株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



## 株主還元について

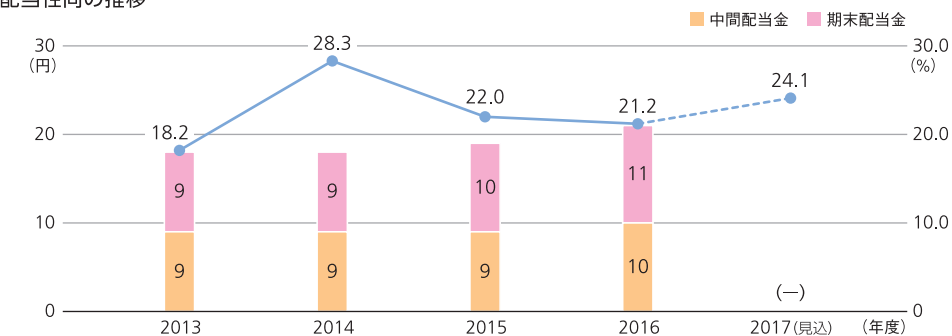
KVKは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけ、次なる成長への投資に必要な内部留保などを勘案しつつ、業績に応じて株主還元を充てることを利益配分の基本的な考え方としています。

配当につきましては、2017年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施し

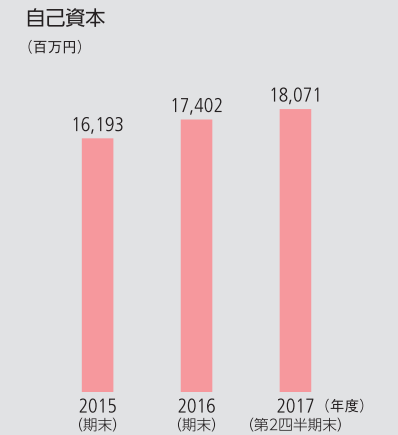
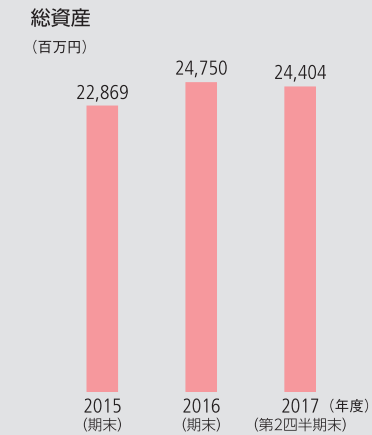
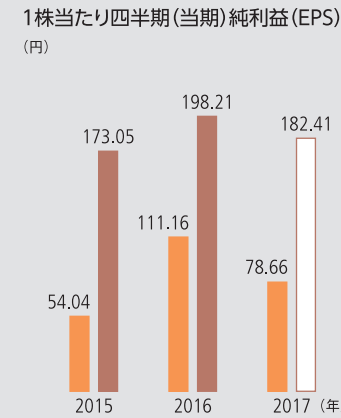
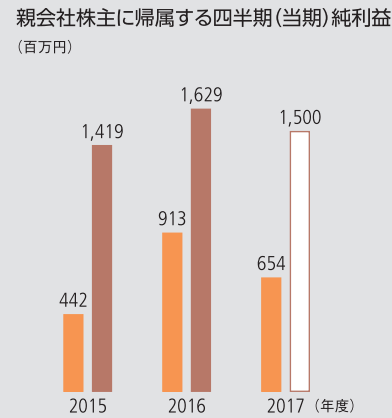
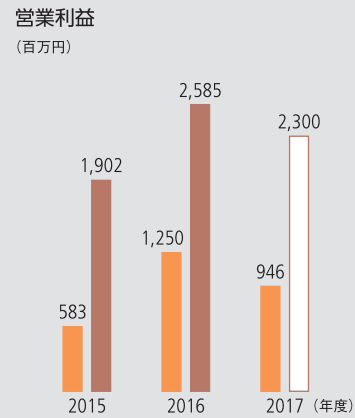
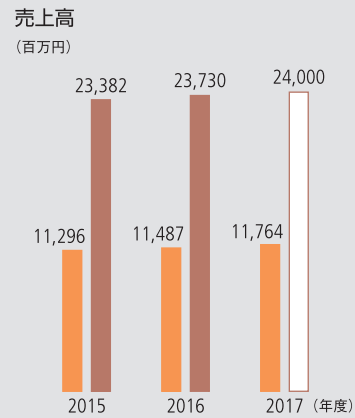
ておりますので、中間配当としては、株式併合前の株式数に対して当初予想通り前年同期比1円増額の1株当たり11円とさせていただきます。期末配当につきましては、株式併合後の株式数に基づき22円を見込んでおります。

また、このほど株主優待制度をリニューアルいたしました。KVKをより身近に感じていただければ幸いです。

1株当たり配当金／連結配当性向の推移



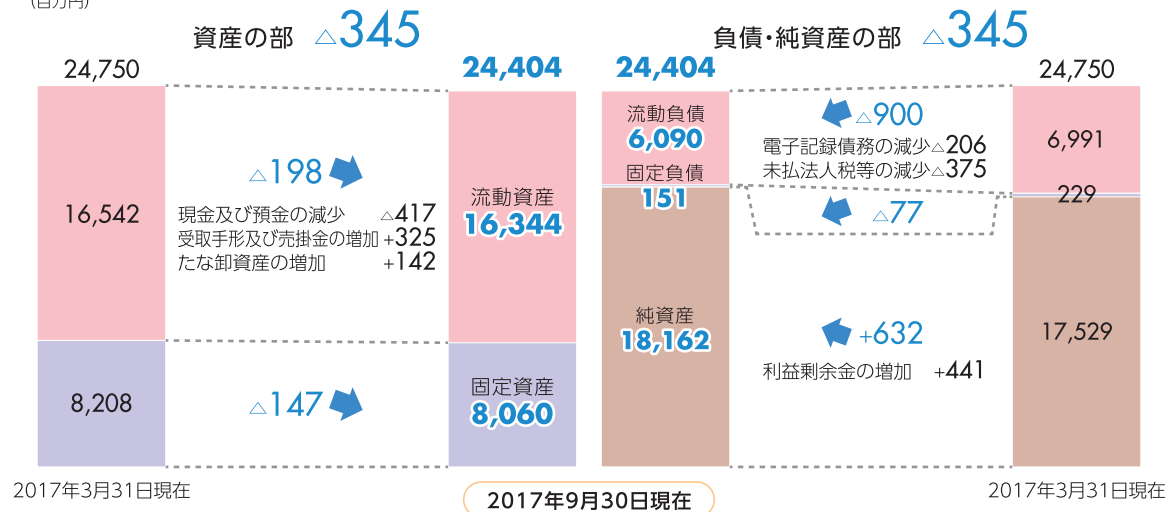
※2017年10月1日をもって、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しました。2017年度の1株当たりの年間配当金合計につきましては中間配当金と期末配当金を単純に合算できないために(-)と記載しています。なお、1株当たりの配当金は中間配当金を11.00円(株式併合前)とし、期末配当金は22.00円(株式併合後)を見込んでいます。



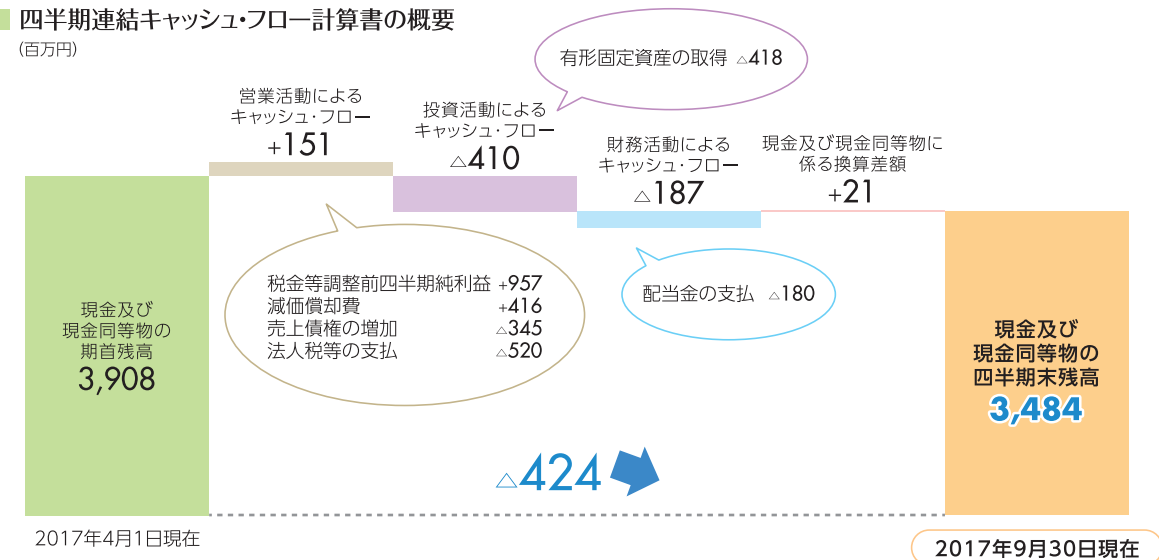
※期中平均発行済株式総数(自己株式数除く)で算出しています。  
※2017年10月1日付の株式併合に伴い、2015年度期首に株式併合が行われたと仮定して算出しています。

※自己資本=純資産-非支配株主持分-新株予約権

■ 四半期連結貸借対照表の概要 (百万円)



■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



売上高

住宅市況は新設住宅着工戸数が全体的に横ばいながらも、昨年低調だったマンションを中心に持ち直しの兆しが見られるなか、きめ細かな営業活動を推し進め、前年同期に比べ2億77百万円増加し、117億64百万円となりました。

営業利益

為替・受注の変動に柔軟に対応できる最適生産をめざし、調達コスト・経費の削減などトータルコストの引き下げに努めたものの、原材料価格の高騰による製造コスト増加分を吸収しきれず、前年同期に比べ3億4百万円減少し、9億46百万円となりました。

流動資産・流動負債／純資産の部

流動比率は、電子記録債務、未払法人税等の流動負債の減少により、前期末に比べ、31.7ポイント増加し、268.3%となりました。自己資本比率は、利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ、3.8ポイント増加し、74.1%となりました。

※見通しに関する注意事項:業績の見通しは現時点での予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。様々な要因により、変動する可能性があります。  
※記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。

## オープンホースを搭載したキッチン用水栓を発売

**シ** ャワーホースを露出させ、それをデザインの一部として構成した斬新なフォルムのキッチン用グースネック水栓 [KM6211EC] を本年12月より発売します。

KVKは、近年求められている“デザイン性の高い水栓”のニーズに応え、グースネック水栓などの中高級ゾーン向け商品を発売し、ご好評をいただいています。

今回の新商品は、グースネック水栓をベースに、「より個人的で高級感のあるデザイン」をテーマとして開発したものです。曲線のグースネック部分をさらに高くするとともに、ボデー外径をスリム化しました。同時に、従来シンク下に収納していたシャワーホースを露出させ（オープンホース）、それをスプリングで覆ってデザインの一部とすることにより、個人的でインパクトのある外観としています。



モダンで機能的なオープンホースデザイン

フレキシブルに動くシャワーヘッド

ストレート吐水

シャワー吐水

### 開発の声

開発では、シャワーヘッドをハンガーから引き出す際と収納する際の微妙な荷重値にこだわり、モニター評価と試作のトライ&エラーを何度も繰り返しました。

その結果、片手で簡単にシャワーヘッドをハンガーから外せると同時に、収納もスプリングの荷重で楽に行えるようになりました。また、シャワーヘッドを引き出した際もフレキシブルに操作できるので、シンクのすみずみまで洗い流せます。ヨーロッパ調のオープンホースデザインもオススメです。ぜひ体感してください。



開発部 設計二課 係長  
浅井 孝之

## マットホワイト&マットブラックのグースネック水栓を発売

**外** 観をマット調の白・黒カラーにしたグースネック水栓 [KM6061ECM4] (マットホワイト)、 [KM6061ECM5] (マットブラック) を本年7月より発売しました。

本商品は、「キッチンと調和するインテリア」をテーマに、本体の色調と質感にこだわりました。ご好評をいただいているグースネック水栓の使い勝手はそのままに、つやをおさえた深みのあるマット調の白・黒カラーを外観に施しました。マットホワイト、マットブラックのシックな色調・質感が、キッチン空間をエレガントに演出します。



KM6061ECM5

KM6061ECM4

## 東西の管工機材・設備総合展に出展

**本** 年8月1日～3日に東京ビッグサイトで「第49回管工機材・設備総合展」が、9月7日～9日にインテックス大阪で「第18回管工機材・設備総合展 OSAKA 2017」が開催され、それぞれ1万6千人、1万5千人を越す来場者を集めました。

当社は両展示会に参加し、オーバーヘッドシャワー、ワンタッチ式サーモ、キッチン用センサー水栓などを出品しました。一部の商品は実際に通水させて、操作感を体験してもらい、お客様から「快適なシャワーの肌触りが実感できた」「ボタン操作ってカンタン」「センサーってこんなに使いやすいんですね」などの多くの評価をいただきました。



第18回管工機材・設備総合展 OSAKA 2017

KM6061をベースに豊富なカラーバリエーションを参考出品

## 会社概要

2017年9月30日現在

商号	<b>株式会社 KVK</b> KVK CORPORATION
創業	1939年2月5日
設立	1949年1月25日
資本金	28億 5,195万 2千円
主要営業品目	1. 水栓金具 サーモスタット式シャワー・湯水混合水栓 シングルレバー式シャワー・湯水混合水栓 定量止水付サーモスタット式シャワー・湯水混合水栓 2. ハンドル式シャワー・湯水混合水栓 洗髪シャワー、単独水栓、自動水栓 3. 継手、排水金具 3. 水栓部品
本社	岐阜県岐阜市黒野308番地 〒501-1195 Tel (058) 239-3111
工場	本社・富加・飛騨古川
支社	東北・関東・関西・西日本
営業所 2017年 10月1日現在	札幌・盛岡・仙台・北関東・さいたま・千葉・東京・東京特需・横浜・多摩・名古屋・大阪・大阪特需・岡山・広島・福岡・鹿児島
出張所	新潟・静岡・北陸・京滋・神戸
従業員数	639名(連結1,107名)
子会社	大連北村閩門有限公司(中国)・KVK PHILIPPINES, INC.
役員	代表取締役社長 末松 正幸 取締役 佐野 孝之 取締役 小関 智晶 取締役 森田 恭二 取締役 坪田 充夫 取締役 藤井 邦彦 取締役(社外) 奥田 真之 常勤監査役 栗野 秀広 監査役(社外) 木村 静之 監査役(社外) 杉浦 勝美

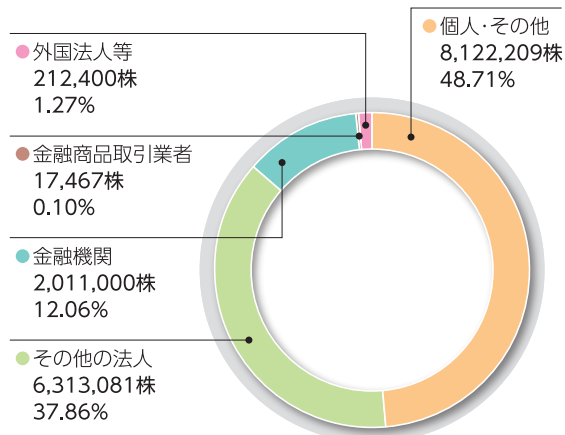
(注) 1. 単独の従業員数には、当社から他社への出向者を除いています。  
また、連結・単独の従業員数には、臨時社員を含めています。  
2. すべての社外取締役および社外監査役を国内の金融商品取引所が定める独立役員として指定しています。

## 株式の状況

2017年9月30日現在

株式の総数	発行可能株式総数	46,241,000株
	発行済株式の総数	16,676,157株
※2017年10月1日をもって、2株を1株にする株式併合を実施しました。これにより、株式併合後の発行可能株式総数は23,120,500株、発行済株式の総数は8,338,078株となりました。		
株主数	1,316名	
大株主	株主名	持株数(千株) 持株比率(%)
	有限会社北村興産	2,264 13.58
	株式会社十六銀行	800 4.79
	岐阜信用金庫	747 4.47
	KVK取引先持株会	712 4.27
	元気なぞふ応援基金	539 3.23
	北村和弘	537 3.22
	北村博志	537 3.22
	北村嘉弘	529 3.17
	末松容子	515 3.08
	渡辺パイプ株式会社	447 2.68

## 所有者別株式分布状況



(注) 大株主の持株比率は、自己株式(1,288株)を控除して算出し、小数点3位以下を切り捨てて表示しています。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月	
定時株主総会の基準日	3月31日(その他必要のある場合は、あらかじめ公告した日)	
配当の基準日	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社	
単元株式数	100株(2017年10月1日をもって、1,000株から100株に変更いたしました。)	
公告方法	電子公告 ※掲載先インターネットホームページ <a href="http://www.kvk.co.jp/">http://www.kvk.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	

## 株式に関するお問い合わせ先

株主様の住所変更、買取請求など各種お手続きの窓口につきましては、株式のご所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

株式のご所有状況	お問い合わせ先
証券会社等の口座をご利用の場合	お取引口座のある証券会社等
「特別口座」に記録されている場合	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行 証券代行部 Tel:0120-782-031 (通話料無料)

※支払期間経過後の配当金に関するお問い合わせは、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

## 株式併合・単元株式数変更および 株主優待制度の変更に関するお知らせ

当社は、2017年10月1日を効力発生日として、普通株式2株を1株に併合し、併せて単元株式数(売買単位)を1,000株から100株に変更いたしました。

これに伴い、株主優待制度の内容についても変更いたします。

なお、株主様におかれましては、特に必要なお手続きはございません。

### 変更の内容

現行(2017年3月期まで)		変更後(2018年3月期以降)	
2017年3月31日現在の株主名簿に記載された 1単元(1,000株)以上保有の株主様		2018年3月31日現在の株主名簿に記載された 5単元(500株)以上保有の株主様	
所有株式数 (株式併合前の株式数)	優待内容	所有株式数	優待内容
1,000株以上	3,000円相当の入浴用品 	500株以上	3,000円相当の入浴用品
	写真は 2017年度見本	1,000株以上	・3,000円相当の入浴用品 ・当社製品を優待価格でご提供*

※上記変更後記載の2018年度優待価格対象製品(1,000株以上対象)

				
用途	浴室		キッチン	
品番	KF3070	KM6061EC	KM5061NSCEC	KM6081SCEC
製品名	ラクダス サーモスタット式シャワー (ワンタッチ式)	シングルレバー式 シャワー付混合栓	ビルトイン浄水器付シングルレバー式シャワー付混合栓 (浄水器本体一式セット付) 	

(注)詳細につきましては、毎年6月開催の定時株主総会終了後に、株主の皆様へ発送する決議通知に同封することを予定しております。